

第 82 回日本養豚学会プログラム

第 1 日目 (10 月 21 日・木)

研究発表 1 題 講演 10 分
討論 5 分

9:30 開 会・挨 拶
9:45 研 究 発 表

- 1 (9:45) 要因法による肉豚のエネルギー要求量の推定…………… 1

○秦 寛¹・小泉 徹²・鈴木啓一³・西 清志⁴・
知久幹夫⁵・堀内 篤⁵・水上暁美⁶
(¹北大 FSC, ²北海道畜試, ³東北大院農, ⁴宮城県畜試,
⁵静岡県中小畜試, ⁶富山県畜試)
- 2 (10:00) 肥育豚の可消化リジン維持要求量…………… 2

○梶 雄次¹・松本光史¹・勝俣昌也² (¹九冲農研セ, ²現 畜草研)
- 3 (10:15) 低リジン飼料の給与による豚の筋肉におけるエネルギー代謝の変化
霜降り豚肉形成の作用機作に関する仮説の提唱…………… 3

○勝俣昌也¹・小林修一・松本光史・梶 雄次 (九冲農研セ, ¹現 畜草研)
- 4 (10:30) パン屑を活用した飼料におけるアミノ酸含量が豚胸最長筋における
筋肉内脂肪含量に及ぼす影響…………… 4

○家入誠二・崎村武司・西川公康・勝俣昌也¹・梶 雄次²
(熊本農研セ, ¹現 畜草研, ²九冲農研セ)
- 5 (10:45) パンおよび残飯類加熱リキッド飼料を主体とした肥育期飼料のアミノ酸組成と
加熱処理による飼料中微生物相の変化…………… 5

○佐伯真魚・入江正和¹・山崎 信・蔡 義民・
徐 春城・永西 修・川島知之
(畜草研, ¹大阪食みどり技セ (現 宮崎大))
- 6 (11:00) 食品残さ乾燥飼料の原料組成および処理温度が豚の消化率および DE に
及ぼす影響…………… 6

○花積三千人・青木 健・米持千里・福山欣晃¹・鈴木 貢¹・
佐伯真魚²・川島知之²・金 一³・蜜澤美紀³・石塚賢吾³・阿部 亮³
(日科飼協, ¹(株)中央カンセー, ²畜草研, ³日大生物資源)
- 7 (11:15) 食品残さ乾燥飼料の飼料中熱変性画分の変化…………… 7

○福山欣晃・鈴木 貢・佐伯真魚¹・川島知之¹・花積三千人²・
青木 健²・米持千里²・金 一³・蜜澤美紀³・石塚賢吾³・阿部 亮³
((株)中央カンセー, ¹畜草研, ²日科飼協, ³日大生物資源)
- 8 (11:30) ミニ豚におけるアルファルファミール添加飼料が消化率, コレステロール
出納等に及ぼす影響…………… 8

○大坪夢子・佐藤景子・小牧 弘 (日大生物資源)

9 (11:45)	ミニ豚におけるコンニャク飛粉の添加飼料が消化率及びコレステロール 出納等に及ぼす影響.....	9
-----------	--	---

○望月夢未・齋藤 恵・小牧 弘（日大生物資源）

12:00～13:30 昼 食（理事会）

13:30～17:30 公開シンポジウム（会場）西郷村文化センター

テーマ「待ったなし，豚のふん尿処理・利用対策」

総合司会（独）農業・生物系特定産業技術研究機構

畜産草地研究所 羽 賀 清 典

講 演

(1) 最近の家畜ふん尿処理に関する課題と対応方向

「行政機関の立場から」農林水産省生産局畜産部畜産環境対策室長

大 野 高 志

「研究機関の立場から」

(独)農業・生物系特定産業技術研究機構畜産草地研究所畜産環境部長

市 戸 万 丈

(2) 現場から見た堆肥の利用促進のための技術とコスト問題

(独)農業・生物系特定産業技術研究機構

九州沖縄農業研究センター畜産飼料作研究部畜産総合研究チーム長

薬師堂 謙 一

パネルディスカッション

養豚経営における汚水処理問題及びその対応状況並びに汚水処理施設
の導入に当たって留意すべきポイントについて

全農畜産施設サービス株式会社・伊藤忠林業株式会社・

株式会社モリプラント

技術紹介

「もう一度，豚の発酵床を考えてみる」

(有)鹿熊種豚場代表取締役 鹿 熊 修

「最近開発された新技術の紹介」

(財)畜産環境整備機構畜産環境技術研究所所長 古 谷 修

総合討論

18:00～ 懇親会（会場：家畜改良センター研修施設）

第2日（10月22日・金）

10 (9:30)	低 CP・アミノ酸添加飼料の制限給与が窒素排泄量に及ぼす影響	10
-----------	--------------------------------------	----

○池田周平・杉浦 洋・酒井孝徳・祐森誠司・鈴木伸一¹・栗原良雄

（東京農大農,¹東京農大短）

11	(9 : 45)	発酵床豚舎の床成分の調査とミネラル成分蓄積の試算……………	11
		○長峰孝文・山本朱美・古川智子・小川雄比古・小堤恭平・古谷 修 ((財)畜産環境整備機構畜環研)	
12	(10 : 00)	豚ふん尿を原料とするメタン発酵消化液の植物栽培試験……………	12
		○鈴木一好・羽賀清典・池内佑星 ¹ ・竹内雅巳 ² ・原 正之 ² ・脇田正彰 ¹ (畜草研, ¹ 三重大院生資, ² 三重科技セ)	
13	(10 : 15)	どんぐり給与と放牧が豚の肉質に及ぼす影響……………	13
		○阿閉博明・渡辺 彰 ¹ ・庄司則章 ² ・小松繁樹 (岩手農研セ畜研, ¹ 東北農研セ, ² 山形農研セ)	
14	(10 : 30)	廃パン混合飼料投与が豚肉の脂質性状および呈味成分に及ぼす影響……………	14
		○石田光晴・相澤真美・門間智美・多喜本舞・井上達志 (宮城農短大)	
15	(10 : 45)	食肉製品に用いる天然ケーシングの機械特性に及ぼす結合組織の影響……………	15
		○坂田亮一 ¹ ・押田敏雄 ¹ ・西海理之 ² ・一関里子 ² ・尹 赫一 ³ (¹ 麻布大獣医, ² 新潟大農, ³ 新亜細亜貿易(株))	
16	(11 : 00)	モバイル超音波画像診断装置を用いた妊娠診断と無発情豚の卵巣診断……………	16
		○岩村祥吉・吉岡耕治・鈴木千恵 (動衛研)	
17	(11 : 15)	妊娠後期および授乳期のミニチュアブタに投与した DES が産子に及ぼす影響 ……	17
		○浜野真美子・上山惟人・岩田尚孝・桑山岳人・百目鬼郁男・門司恭典 (東京農大農)	
18	(11 : 30)	ブタ精子チロシンキナーゼ Syk の活性化はカルシウム非依存性 cAMP-PKA シグナリングにより制御される ……………	18
		○原山 洋 (神戸大院自然)	
19	(11 : 45)	雌梅山豚の血漿ホルモン変化……………	19
		○兼松伸枝 ¹ ・金 万洙 ² ・渡辺 元 ³ ・田谷一善 ³ (¹ 畜草研, ² 理研, ³ 東京農工大農)	
12 : 00~13 : 00 昼 食 (編集委員会)			
20	(13 : 00)	未成熟なメキシカンヘアレスピッグのホルモン投与による発情誘起試験……………	20
		○山田由香理・竹下 剛・大西 彰 ¹ ・柴麻紀子 ² ・筒井真理子 (家畜改良セ茨城牧場, ¹ 生物研, ² 元家畜改良セ茨城牧場)	
21	(13 : 15)	豚胚恒温輸送に使用する輸送液の選定について……………	21
		○平山祐理・三角浩二・松田秀雄・米内美晴 (家畜改良セ)	
22	(13 : 30)	野外生産農場における授乳豚の行動と姿勢および繁殖成績の関連……………	22
		○青島秀樹・田中祐樹・額額雄三 (明大農)	
23	(13 : 45)	繁殖豚群農場における子豚の離乳前死亡率と死因および関連生産要因……………	23
		○竹信昌悟・額額雄三 (明大農)	

- 24 (14:00) 大ヨークシャー種4系統におけるDNAマーカーから見た遺伝的特性…………… 24
 ○小嶋裕子・朝日善美¹・佐藤周史¹・吉岡 豪²・今枝紀明²・
 堀内 篤³・新居雅宏⁴・坪川 正・小林栄治¹
 (富山県農技セ畜試,¹家畜改良セ,²岐阜県畜研,
³静岡県中小家畜試,⁴徳島県農総セ)
- 25 (14:15) ランドレース種系統豚「フクシマL2」の造成について…………… 25
 ○矢内伸佳・網中 潤・石川雄治・佐藤茂次・国分洋一(福島県畜試)
- 26 (14:30) 繁殖性と強健性に優れたランドレース種「ユメカナエル」の系統造成試験…………… 26
 ○小嶋信雄・前田高弘・仲澤慶紀・亀井勝浩¹・青木 稔²・
 峰崎洋通³・喜多浩一郎³・矢後啓司⁴
 (神奈川県畜研,¹神奈川県畜産課,²神奈川県東部家保,
³かながわ農業アカデミー,⁴(財)畜産生科安全研)
- 27 (14:45) 豚閉鎖群育種において近交回避による交配法が選抜反応と近交度に及ぼす影響… 27
 ○佐藤正寛¹・家入誠二²(¹生物研,²熊本県農セ)

15:00

閉会・挨拶

第 82 回日本養豚学会大会運営委員会名簿

大会委員長 南 波 利 昭（独立行政法人家畜改良センター理事長）
副大会委員長 浦 山 司 郎（福島県畜産試験場長）
顧問 古 谷 修
（財団法人畜産環境整備機構畜産環境技術研究所長）
監 事 野 木 宏 悦
（財団法人畜産環境整備機構畜産環境技術研究所管理部長）
岡 部 昌 博
（独立行政法人家畜改良センター企画調整部企画調整課長）
小 林 栄 治
（独立行政法人家畜改良センター技術部技術第三課長）
委 員 網 中 潤（福島県畜産試験場）
小 川 雄比古
（財団法人畜産環境整備機構畜産環境技術研究所）
高 野 漁（独立行政法人家畜改良センター）
鎌 田 傳四郎（独立行政法人家畜改良センター）
佐 分 美 恵（独立行政法人家畜改良センター）
事務局 山 本 朱 美
（財団法人畜産環境整備機構畜産環境技術研究所）
横 手 浩 徳（独立行政法人家畜改良センター）
渡 邊 一 博（独立行政法人家畜改良センター）